



平成 23 年 11 月 7 日

各 位

会社名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長 山村 幸治
(コード番号 5210 東証・大証第一部)
問合せ先 経理部長 荒木 陽一
(TEL 06-4300-6000)

平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間における業績予想と実績との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 11 日に公表した平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の第 2 四半期連結累計期間の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、通期の業績予想について下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期連結累計期間の予想と実績との差異（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,000	1,250	1,350	700	6.66
今回発表実績 (B)	37,362	1,485	1,818	1,099	10.47
増減額 (B - A)	△637	235	468	399	—
増減率 (%)	△1.7	18.8	34.7	57.1	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	38,390	1,952	2,184	1,685	16.04

2. 通期連結業績予想の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	75,000	2,550	2,800	1,600	15.23
今回修正予想 (B)	71,000	1,500	2,000	1,200	11.43
増減額 (B - A)	△4,000	△1,050	△800	△400	—
増減率 (%)	△5.3	△41.2	△28.6	△25.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	72,600	2,667	3,063	1,887	17.97

3. 差異および修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間の予想と実績との差異の理由

第2四半期連結累計期間は、需要の低迷により、売上高は予想を下回りましたが、ガラスびん関連事業とプラスチック容器関連事業において、コスト改善と震災後の需要回復に備えた生産増との影響により、営業利益は予想を上回りました。また持分法利益その他の営業外収益が増加したことも加わり、経常利益・四半期純利益は共に予想を上回ることとなりました。

(2) 通期連結業績予想の修正の理由

第3四半期以降は、ガラスびん関連事業においては、タイ洪水の影響により海外売上高の計上が翌連結会計年度へ遅延し、プラスチック容器関連事業においては、ペットボトルの出荷が低調に推移し原料価格の上昇が続く見込みです。さらにニューガラス関連事業においては、プラズマテレビ用粉末ガラスの出荷の先行きが不透明となっております。これらの影響により、売上高と営業利益・経常利益・当期純利益のいずれもが予想を下回る見込みとなりました。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上